

# ポータブルデータコレクタ（無線通信データ収集機） RTR-500DC 機能と仕様

データ転送  
USB

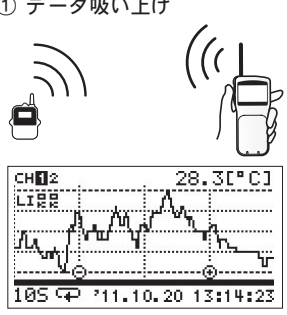
モニタリング  
液晶画面

警報  
測定値オーバー、  
センサ異常

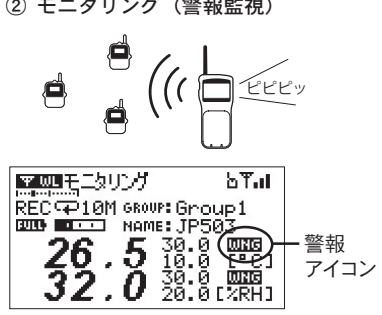
警報確認方法  
内蔵ブザー  
液晶画面

ポータブルタイプの無線データ収集機（親機）です。無線通信でワイヤレスデータロガー（子機）の記録データ収集、現在値のモニタリングができます。収集したその場で記録データを確認することができます。記録間隔等の設定や記録開始をすることもできます。

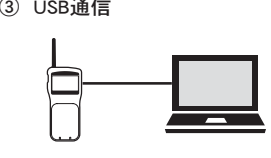
① データ吸い上げ



② モニタリング（警報監視）



③ USB通信



**① その場でデータ確認**

データロガーから吸い上げたデータをその場でグラフ表示。無線で記録開始・記録間隔を設定可能。

**② モニタリングと警報監視**

定期的にデータロガーと無線通信を行い、現在値と子機の状態を取得。設定した上下限值を超えるとアイコン表示とブザー鳴動で通知。

**③ USB通信で転送**

パソコンにデータを転送してグラフで解析/保存、設定変更。

## 15台分のフルデータを集約

RTR-501 / 502 / 503 / 505 / 507Sなら15台分のフルデータを集約。

## 電池2本で動作

単4アルカリ電池2本で動作。外部電源も使用可能。

## 32台x 7グループのデータロガーを管理

グループごと32台のワイヤレスデータロガー（子機）を登録可能。無線中継機は1グループにつき15台まで設置可能。

※RTR-505 / 574 / 576 は1台の登録を2台分としてカウントするため、1グループにつき16台になります。

## 複数のRTR-500DCでデータロガーを共有

データロガーの登録情報を複数のRTR-500DCで共有可能。また、別の収集機に登録された子機を一時的に無線通信する「ピジタ機能」搭載。

## 片手で操作

ジョグダイヤルとボタン操作によるメニュー選択方式。

## 旧機種との混在利用

RTR-5シリーズと子機・親機について互換性があり、混在利用が可能。

※完全互換ではないため制限事項があります。

・この製品は日本での電波法に準じております。無線通信機能は国外ではお使いになれません。

## RTR-500DC ポータブルデータコレクタ

RTR-500DC	
対応機種	子機: RTR-501, 502, 503, 507S, 574, 576, 505-TC, 505-Pt, 505-V, 505-mA, 505-P Lタイプ, Sタイプ含む その他(*1) 中継機: RTR-500C
最大登録台数	子機: 32台 x 7グループ(*2) 中継機: 15台 x 7グループ
データ容量	フルデータの場合: RTR-574 x 7台分 RTR-576 x 10台分 その他の子機 x 15台分 フルデータでない場合: 最大250台分
通信インターフェース	親機 - 中継機 - 子機間: ・特定小電力無線通信 ARIB STD-T67 周波数429 MHz帯, RFパワー10 mW ・光通信 RTR-574, 576 を除く子機 ・シリアル通信 RTR-574, 576(*3) 親機 - PC間: ・USB通信 ・シリアル通信 RS-232C(*4)
無線通信距離	約 150 m 見通しの良い直線において
電源	単4アルカリ電池 x 2, 単4ニッケル水素電池, ACアダプタAD-06A1, USBバスパワー
電池寿命(*5)	単4アルカリ電池2本使用時に動作ができる目安 ・モニタリング 連続60時間: 60秒周期, 中継機なしの場合 ・周波数チャンネル使用状況確認 連続36時間 ・無線通信によるデータ吸い上げ 連続200回: RTR-501のフルデータ, 中継機なし, バックライトオフの場合
本体寸法	H 125 mm x W 58 mm x D 26.3 mm アンテナ長 57 mm
本体質量	約 95 g
本体動作環境	温度 0 ~ 50 °C 湿度 90 %RH 以下 結露しないこと
付属品	単4アルカリ電池 LR03 x 2, USB Mini-B 通信ケーブル US-15C, ソフトウェアCD-ROM, 保証書付取扱説明書一式
ソフトウェア	RTR-500DC for Windows
ソフトウェア 対応OS(*6)	Microsoft Windows 10 32 / 64 bit 日本語 Microsoft Windows 8 32 / 64 bit 日本語 Microsoft Windows 7 32 / 64 bit 日本語 Microsoft Windows Vista 32 bit (SP1以降) 日本語

\*1: 旧機種RTR-5シリーズと混使用が可能です。互換性および仕様については、弊社Webサイト(☛ > 製品 > RTR-500シリーズ 製品概要)をあらかじめ確認してください。

\*2: RTR-505, 574, 576 は1台の登録を2台分としてカウントします。

\*3: RTR-574, 576 とのシリアル通信にはオプションのシリアル通信ケーブルTR-6C10が必要です。

\*4: 別途公開の通信プロトコルを使用し、お客様ご自身でソフトウェアを作成していただければPC間とのシリアル通信が可能となります。その場合オプションのシリアル通信ケーブルTR-07Cが必要です。

\*5: 周辺温度、通信回数、電池性能などにより異なります。新しい電池を使用したときの標準的な動作であり、電池寿命を保証するものではありません。

\*6: インストール時、Administrator (パソコンの管理者) の権限が必要になります。

上記仕様は予告なく変更することがあります。